

姫路周辺の観光施設&イベント情報

兵庫県立学校事務職員協会 有志作

武道館周辺の施設 (早く到着された方、会議終了後時間がある方は、立ち寄ってみてください。)	
姫路モノレール展示室	昭和40年代に手柄山中央公園と姫路駅前間を運行していた車両(実物)や当時のパネルが展示してあります。 【入場料:無料 9:00~17:00】
手柄山温室植物園	大小2つの温室やハーブ園、ロックガーデンがあり、季節に関わらず園内各所で花や緑に囲まれたひとときをお楽しみいただけます。 大会期間中は「食虫植物展」が開催されています。姫路の市花「さぎ草」も咲いているかも?? 金曜休園 【入場料:200円 9:00~17:00(入館は16時30分まで)】
姫路市立水族館	播磨地方の里地・里海で見られる身近な生きものを展示した水族館です。 大会期間中は「姫水コレクション おしゃれ番長はだれだ」が開催されています。 【入場料:510円 9:00~17:00(入館は16時30分まで)】
姫路市平和資料館	姫路空襲による被災等に関する資料や映像などの展示を通して、戦争の惨禍と平和の尊さを考える機会を提供。大会期間中は「非核平和展」が開催されています。 【入場料:200円 9:30~17:00(入館は16時30分まで)】
灘菊酒造(株)酒蔵資料館	100年以上の歴史を誇る老舗酒蔵で昭和30年代まで使われていた酒蔵が見学できます。 【入場料:無料 18時閉館(入館は17時まで)】《手柄駅から南に徒歩約5分》

姫路城絶景ポイント (姫路に来られた記念に写メってください。)	
姫路城眺望デッキ 「キャッスルビュー」	姫路駅から最も近いインスタポイントです。姫路城を真っ正面から見るのできるのここだけ!です。
イーグレ姫路屋上展望台	姫路城を望むのにはベストポジションの展望台です。 ライトアップされた姫路城を見たいところですが、屋上は18時までです。
ピオレ姫路屋上広場	姫路駅に隣接する商業施設の屋上広場ですが、この時期はビアガーデンになっており、残念ですが展望目的では立ち入ることができません。
男山配水池公園 (健脚な方限定)	姫路城の北西、海拔56mの「男山配水池公園」から、大天守、西小天守、乾小天守、東小天守を同時に眺めることができます。中腹にある「千姫天満宮」にもお立ち寄りください。 夕焼けに染まる姫路城、早起きの方は、男山から見る日の出も絶景です。
手柄山 (緑の相談所北側の展望デッキ)	黒田官兵衛ゆかりの山のひとつ「広峰山」を背景に撮影する姫路城も素敵です。城下町の町並み、城の左側には仏舎利塔、新幹線とビル群のハーモニーもなかなかいい景色です。 姫路モノレールの廃線跡も探してみてください。

姫路駅周辺の施設（前泊・後泊の方は、お立ち寄りください。）

<p>世界文化遺産 国宝姫路城</p>	<p>シラサギが羽を広げたような優美な姿から「白鷺城」の愛称で親しまれる姫路城。白漆喰総塗籠造りの鮮やかな白の城壁や5層7階の大天守と東、西、乾の小天守が渡櫓で連結された連立式天守が特徴です。 【入城料：1,000円 18時閉門(入城は17時まで)】 入城はできませんが、お城周辺は自由に散策できます。ライトアップされた姫路城を間近で見るのも姫路城の楽しみ方です。</p>
<p>兵庫県立歴史博物館</p>	<p>兵庫県の歴史を中心に展示するとともに、姫路城をはじめとする日本全国の城郭を、建築・歴史・城下町等様々な視点から紹介。 大会期間中は、へんがおの世界一笑門には福来たる！ーが開催されています。 【特別展観覧料金：500円 常設有料ゾーンのみ：200円 17時閉館(入館は16時30分まで)】</p>
<p>姫路市立美術館</p>	<p>国宝・世界遺産姫路城の特別史跡地内にあり、城を背景とする赤レンガの館と彫刻のある庭園が他に類のない美しい景観を生み出し、美術ファンのみならず多くの人々の憩いの場として親しまれています。 大会期間中は、「奇蹟の芸術都市バルセロナ展」が開催されています。 【特別展観覧料金：1,200円 常設展のみ：200円 17時閉館(入館は16時30分まで)】</p>
<p>姫路城西御屋敷跡庭園 好古園</p>	<p>この庭園は池や水の流れて結ばれた池泉回遊式庭園で最大の特徴は世界遺産・国宝姫路城を借景としていることです。姫路城西の丸一帯の豊かな原始林を借景とした庭園は、歴史と自然が調和した優美な景観を創り上げています。【入園料：300円 18時閉館(入館は17時30分まで)】</p>
<p>姫路市立動物園</p>	<p>世界遺産の中にある動物園はここだけ?? 動物たちと姫路城のコラボも絵になります。若い方たちは見たこともない「昭和」な遊具もインスタ映えすると思います。 (姫路市内紹介投稿写真に一枚映ってます。) 【入園料：200円 17時閉館(入館は16時30分まで)】</p>
<p>姫路文学館</p>	<p>姫路を中心とした播磨ゆかりの作家や学者たちを顕彰し、あらゆる文学活動の拠点とすることを目的とした文学館です。国宝姫路城の北西に位置し、建築家安藤忠雄氏の設計によるユニークなデザインが古い町並みに新しい風景を添えています。特別展：「絵本作家 さとうわきこの世界」 【特別展観覧料金：700円 常設展のみ：300円 17時閉館(入館は16時30分まで)】</p>

姫路市内&近隣市町観光ポイント（後泊される方は是非お立ち寄りください。）

（詳しい住所・場所等は観光情報誌やインターネットでご確認ください。）

<p>姫路みなと祭海上花火大会</p>	<p>今年は、姫路港開港60周年・姫路市制施行130周年記念を記念し、過去最多となる約6,000発の花火の打ち上げを実施します。 観覧場所(席なし)からわずか300メートルの台船から打上げられる花火は迫力満点です。 海上花火大会を見る機会のない地域の方は、是非姫路でもう一泊してください。</p>
<p>姫路市書写山ロープウェイ</p>	<p>書写山は「ラストサムライ」や「軍師官兵衛」等のロケ地としても有名です。 市街地ですが、神姫バス+ロープウェイで行くことができます。</p>
<p>太陽公園 姫路市打越1342-6</p>	<p>ドイツ南部にある有名なノイシュヴァンシュタイン城をモデルにした白鳥城がある「城のエリア」、フランスの凱旋門やモアイ像、兵馬俑や万里の長城など、世界の石の文化遺跡がある「石のエリア」があり、姫路で世界旅行が楽しめます。</p>
<p>サファリリゾート 姫路セントラルパーク 姫路市豊富町神谷1434</p>	<p>「日本一心の距離が遠いサファリパーク」で有名!になった動物園です。サイト内の「大阪ー姫センは〇〇〇分だと思」欄に時間を入力してみてください。 オリの中の動物を見る動物園は多々ありますが、人間がオリの中に入り肉食動物と対面する動物園は少ないと思います。</p>